

特別講演会:いわきカーボンニュートラル社会連携共同講座 未来をつくる木の力 ~持続可能なイノベーションをいわきから~

演題「木造建築の今とこれから」



略歴

- 1986年3月 東京工業大学大学院 社会開発工学専攻修了
- 1986年4月 株式会社竹中工務店 入社
- 2001年4月 国際支店タイ竹中 構造部門 シニアマネージャー
- 2007年4月 東京本店 設計部構造部門 課長
- 2009年4月 東京本店 設計部構造部門 グループリーダー
- 2015年4月 東京本店 設計部構造部門 部長
- 2016年9月 木造・木質建築推進部門 本部長
- 2021年4月 参与 木造木質建築統括
- 2021年11月 (一社)日本ウッドデザイン協会代表理事

講師
一般社団法人 日本ウッドデザイン協会代表理事 株式会社 竹中工務店 参与 木造・木質建築 統括 **松崎 裕之**

地球温暖化の中での昨今の異常気象。いわき市においても線状降水帯の発生など自然災害が激甚化・頻発化しています。一方、脱炭素・カーボンニュートラルへの関心が高まる中で森林資源・木材という持続可能な資源が二酸化炭素の吸収源として注目されています。

いわき市においては、土地総面積の71.7%、88,356haが林野面積であり、今後は「植える→育てる→伐る→使う」という「森林サイクル」を発展させながら、木材のサステナビリティを考慮しつつ、森林資源と地域社会の持続可能な好循環を目指した取組みを進めて行くことが大変重要となっています。

講師の一般社団法人日本ウッドデザイン協会代表理事の松崎裕之様は株式会社竹中工務店で長く木造建築に携わり、「木造・木質建築推進本部」の初代本部長として、現在は竹中工務店が進める木造木質建築の統括者としてご活躍されております。

今後、いわき市においても、地域社会がカーボンニュートラルを進めて行く中で、林業の振興は業界だけに留まらず、地域全体で考えなければならない課題となっています。

いわき産木材のブランド化の推進、関係機関が連携した地産地消のJクレジットの推進、そして新たな木材需要の取引への挑戦など市内では新たな動きも生まれており、今回の講演会が将来にわたり、いわきの発展、活性化に繋がれることを期待するとともに、多くの方々にご聴講を頂くことを心よりお願い申し上げます。

開催日時 令和6年11月15日[金]

13:00~14:30

開催場所 いわきワシントンホテル椿山荘 3F アゼリア

定員 200名 **受講無料**

対象 いわき市内事業者、CN連携講座受講者、学生

申込方法 QRコードもしくはFAXでお申し込みください

CARBON NEUTRAL



植林



伐採



製材・加工

高層木造建築の事例



出所:三井不動産、竹中工務店

FAXでお申し込みの方は下記にご記入の上、送信してください。FAX:0246-46-0713

QRでお申し込みの方はこちらから▼▼▼▼▼

事業所名				TEL	
所在地				FAX	
受講者名	①	②	③		



■主催:いわきカーボンニュートラル人財育成コンソーシアム ■支援:ひまわり信用金庫 ■協力:いわき商工会議所、いわき市建設業(協)
■申込先:福島工業高等専門学校 総務課地域連携係 [遠藤] TEL:0246-46-0719 FAX:0246-46-0713